

あなたと
議会を
つなぐ情報誌

大網白里 議会だより

第185号

発行 大網白里市議会
〒299-3292
大網白里市大網115番地2
電話 0475 (70) 0390
発行人 大網白里市議会議長
小金井 勉



祝卒業

マスクのない素顔の卒業式で、
新たな門出を喜び、
別れを惜しむ卒業生。
明るい未来を目指して、
羽ばたけ！

大網中学校の卒業式

新年度予算の一部をご紹介します

- 子ども医療費助成制度 **146,495千円**
中学3年生までの子ども医療費助成制度を子育て世帯への負担軽減のため、4月1日診療分より助成対象を高校生相当（18歳）まで拡充します。
- 出産・子育て応援交付金事業 **25,514千円**
妊娠時及び出産時に応援給付金として5万円を支給します。
- 小中学校給食費補助事業 **40,750千円**
保護者の負担軽減を目的に、児童・生徒の給食費を一部助成します。また、第3子以降の学校給食費の無償化を実施します。
- 中学校施設環境改善工事 **27,323千円**
中学校のトイレを洋式化します。
- バス通学定期運賃補助金 **3,200千円**
通学に路線バスを利用している中学生から大学生の保護者に対し、定期券購入費用の一部を補助します。
- 本庁舎改修事業 **188,230千円**
市役所本庁舎の耐震構造等改修工事を実施します。



令和5年第1回定例会は、2月22日から3月22日までの29日間の会期で開催されました。

この定例会では、市長から提出された議案31件と、人権擁護委員に係る諮問1件、陳情2件、議案第9号については訂正の申し入れもあり、審査を行いました。議案については、すべて原案のとおり可決・認定・同意とし、諮問1件については適任と認め、陳情2件は不採択としました。

一般質問は、2日間の日程で行われ、会派代表質問3会派・10人、個人質問5人の議員が登壇しました。

令和5年
**第1回定例会が
開催されました**

市議会HPのご案内

本市議会では、開かれた議会の取り組みとして、会議録、行政視察報告書、政務活動費の報告などをHPにて公開しております。

大網白里市HP内の市議会HPをご覧ください。また、QRコードからもアクセスできます。



主な内容

- 【予算特別委員会レポート】 議会からの検討改善事項…………… 2
- 【常任委員会レポート】 委員会の審議内容を紹介…………… 3
- 【市政に対する一般質問】 3会派10人 個人5人が登壇！ …… 4～7
- 採決結果一覧など…………… 8



予算特別委員会 審査レポート

用語解説

予算特別委員会は、市民の皆さんのよりよい生活のため、予算がどのように使われるのか等を詳しく審査するために特別に設置される委員会です。

令和5年度一般会計歳入歳出予算の概要

※わかりやすくするため端数を四捨五入処理していますので、実際の予算額とは厳密には一致しません。

歳 入		歳 出	
() 内は前年度比		() 内は前年度比	
■市 税	50億5,203万円 (+1億3,127万円) …個人市民税、固定資産税など	■民生費	64億841万円 (+7,805万円)
■地方譲与税	1億9,054万円 (+827万円)	■衛生費	16億3,063万円 (△9,159万円)
■地方交付税	37億8,000万円 (+3億3,000万円)	■農林水産業費	4億5,656万円 (△2,114万円)
■使用料及び手数料	2億2,765万円 (△650万円)	■土木費	11億9,293万円 (+1億6,007万円)
■寄附金	5億100万円 (+90万円) …ふるさと応援寄附金など	■教育費	15億5,137万円 (+8,549万円)
■市 債	6億5,840万円 (△4,670万円)	■公債費	15億2,121万円 (△2,047万円)
■そのほか	55億7,038万円	■そのほか	32億1,889万円
歳入合計	159億8,000万円 (+4億6,000万円)	歳出合計	159億8,000万円 (+4億6,000万円)

令和5年度予算案を可決!

一般会計の歳入歳出予算額は

159億8千万円

予算特別委員会は、3月13日から15日までの3日間で開催され、令和5年度の一般会計予算などについて各担当課からの説明を聴取し、その内容を審査しました。

その結果、一般会計予算及び国民健康保険特別会計予算など5つの特別会計予算と、ガス事業会計予算など3つの企業会計予算について、いずれも原案のとおり可決となりました。

令和5年度は、長期化した新型コロナウイルス感染症や物価高騰の影響から依然として厳しい状況であり、当初予算編成後の令和5年度末財政調整基金残高見込は11.1億円と基金の適正規模を若干上回るものの公債費の水準は依然として高く、また今後も扶助費の増加が見込まれるなど、引き続き本市にとって厳しい財政運営が予想されます。このことから、財政健全化に向けた取組みの着実な実施が求められており、予算特別委員会では、これらを踏まえた検討改善事項について指摘を行いました。

検討改善事項

市の予算(お金)が、市民の皆さんにとってよりよい使い方となるように、予算特別委員会が各課等に検討・改善を求めた主要な事項は以下のとおりです。

● 財政課

- ① 財政健全化に向けて、継続して実効性のある緊縮的な取り組みをされた。
- ② 適正な入札執行に努められた。
- ③ 適正な財産管理のため、寄附採納のあった財産の管理一元化を検討された。

● 秘書広報課

- ① 広報紙の配布について、実態を把握し経費削減の方策を検討された。

● 総務課

- ① 職員のメンタルヘルスも含めて、健康管理に努められた。
- ② 歳出削減に向けて、人件費の抑制など検討を進められた。

● 選挙管理委員会

- ① 選挙運動費用の公費負担については、法令等に基づき適正に対応された。

● 企画政策課

- ① 市の将来を見据えた独自性のある政策立案に取り組みられた。
- ② 先進事例の研究などを通じて、引き続きふるさと納税の推進に努められた。
- ③ 市内全域の交通不便地域の解消のため、検討・研究

● 安全対策課

- ① 市民の安心安全の確保のため、防災・減災・防犯にかかる施設整備に努められた。
- ② 自主防災組織の連携強化を図られた。

● 市民課

- ① 市民への最初の窓口として、親切丁寧な対応を常に心がけられた。
- ② マイナンバーカードの交付に当たっては市民に丁寧な説明の上、引き続き普及拡大に努められた。
- ③ 国民健康保険事業の安定運営に取り組みられた。

● 地域づくり課

- ① 東金市外三町清掃組合のあり方について、新施設建設を踏まえ、将来の方向性を見定め費用対効果を考慮した協議を進められた。
- ② 市有バスについて、適正かつ有効な利用を促進されたい。
- ③ リサイクルを促進することにより、資源の大切さを啓発するとともに、新しい施策を研究するなど、廃棄物の減量化と自主財源の確保に努められた。

● 健康増進課

- ① がん検診などの各種検診の未受診者への勧奨及び受診後の再検査の勧奨に努め、早期発見・早期治療につなげられた。
- ② 予防接種、検診等については、国の動向に沿った事業を展開された。
- ③ 不妊治療助成の周知に努められた。

● 農業振興課

- ① 新規就農者の確保など強い農業づくりを推進された。
- ② 有害鳥獣対策に関しては、猟友会等との連携の下、特にイノシシについては、人的被害が出ないよう早

● 社会福祉課

- ① 子育て世代の多様なニーズに応えるため、子育て交流センター及び子育て支援館を有効活用されたい。
- ② 子どもの未来を守るため虐待やDV対策に引き続き尽力されたい。
- ③ 病児保育の検討や、子ども家庭庁からの情報収集に努められた。

● 高齢者支援課

- ① シルバー人材センターの業務内容の精査等を含めた確な運営が図られるよう努められた。
- ② 介護予防事業を推進するとともに予防効果の検証に努められた。
- ③ 生活支援体制整備事業の充実を図られるとともに、扶助費については公平性の観点から適正な見直しに努められた。

● 都市整備課

- ① 小中池公園について、本市の観光拠点となるよう整備を検討された。
- ② 大網駅南地区のまちづくりについては、慎重に取り組みたい。
- ③ 開発審査に当たっては丁寧な親身な対応を心がけられた。

● 下水道課

- ① 公共下水道の整備については、社会情勢等を勘案し、実現可能な計画に見直しをされた。
- ② 情報発信と病院サービスの向上に努められるとともに、病院機能の強化と早期の経営健全化に期待する。
- ③ 東千葉メディカルセンター等地域の医療機関との連携強化を図られた。
- ④ 夜間救急については、近隣病院等を研究の上、受入拡大等を検討された。

● ガス事業課

- ① 引き続きガスの安定供給に努め、計画的な経年管工事を進められた。
- ② 市営ガスは全国トップクラスの安価な料金であるので積極的なPRに努められた。

● 教育委員会管理課

- ① 引き続き学習環境の改善に努められた。
- ② 教職員のメンタルヘルスの増進に努められた。

● 教育委員会生涯学習課

- ① 引き続きデジタル博物館のさらなる充実が求められる。
- ② 文化財・史跡の情報発信・保護に努められた。
- ③ 社会体育施設のトイレ改修等、利用者の利便性向上について研究された。

● 農業委員会

- ① 引き続き農業委員及び農地利用最適化推進委員と連携し、遊休農地の解消に努め、農地利用の適正化に取り組まされたい。

● 農業者支援課

- ① 子育て世代の多様なニーズに応えるため、子育て交流センター及び子育て支援館を有効活用されたい。
- ② 子どもの未来を守るため虐待やDV対策に引き続き尽力されたい。
- ③ 病児保育の検討や、子ども家庭庁からの情報収集に努められた。

● 建設課

- ① 生活道路及び排水路の整備に関しては、緊急性、必要性を見極め整備を進められた。
- ② 浸水対策の要となる金谷川河川改修工事の推進に努められた。
- ③ 小中池公園改修工事の推進に努められた。

● 都市整備課

- ① 小中池公園について、本市の観光拠点となるよう整備を検討された。
- ② 大網駅南地区のまちづくりについては、慎重に取り組みたい。
- ③ 開発審査に当たっては丁寧な親身な対応を心がけられた。

● 下水道課

- ① 公共下水道の整備については、社会情勢等を勘案し、実現可能な計画に見直しをされた。
- ② 情報発信と病院サービスの向上に努められるとともに、病院機能の強化と早期の経営健全化に期待する。
- ③ 東千葉メディカルセンター等地域の医療機関との連携強化を図られた。
- ④ 夜間救急については、近隣病院等を研究の上、受入拡大等を検討された。

● ガス事業課

- ① 引き続きガスの安定供給に努め、計画的な経年管工事を進められた。
- ② 市営ガスは全国トップクラスの安価な料金であるので積極的なPRに努められた。

● 教育委員会管理課

- ① 引き続き学習環境の改善に努められた。
- ② 教職員のメンタルヘルスの増進に努められた。

● 教育委員会生涯学習課

- ① 引き続きデジタル博物館のさらなる充実が求められる。
- ② 文化財・史跡の情報発信・保護に努められた。
- ③ 社会体育施設のトイレ改修等、利用者の利便性向上について研究された。

● 農業委員会

- ① 引き続き農業委員及び農地利用最適化推進委員と連携し、遊休農地の解消に努め、農地利用の適正化に取り組まされたい。

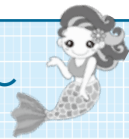
特別会計及び企業会計の予算額

(単位:千円)

区分		予算額	前年度比	
特別会計	国民健康保険特別会計	5,413,126	△72,032	
	後期高齢者医療特別会計	747,630	+33,264	
	介護保険特別会計	4,582,489	+29,497	
	介護サービス事業特別会計	0	△27,029	
	土地区画整理事業特別会計	129,069	△38,673	
企業会計	ガス事業会計	3条 事業収益	774,634	△10,212
		3条 事業費用	769,162	△11,378
		4条 資本的収入	53,802	△5,334
		4条 資本的支出	179,781	+3,115
	病院事業会計	3条 事業収益	2,664,786	△20,651
		3条 事業費用	2,657,708	△14,079
		4条 資本的収入	108,253	+14,400
		4条 資本的支出	202,492	+20,419
	下水道事業会計	3条 事業収益	1,645,367	△52,244
		3条 事業費用	1,594,401	△50,244
		4条 資本的収入	429,952	+75,697
		4条 資本的支出	697,901	+37,884

委員長	北田 宏彦
委員長	土屋 忠和
委員長	引間 真理子
委員長	山下 豊昭
委員長	黒田 公二
委員長	森須 俊隆
委員長	中野 建修
委員長	野 修

常任委員会審査レポート ～各委員会に付託された議案・陳情～



総務常任委員会

総務常任委員会は、3月7日に開催され、付託された議案2件と陳情1件の審査を行いました。

議案2件については、いずれも賛成総員により原案のとおり可決としました。陳情1件については、賛成少数により不採択となりました。

●議案第17号 職員の分限に関する手続及び効果に関する条例の一部を改正する条例の制定について

概要 地方公務員法第28条第4項の規定により条例で定める失職の特例について、職員の地域活動やボランティア活動の状況等を踏まえ、公務上又は通勤により生じた事故に限定している要件を削除し、その適用範囲を拡大するための所要の改正

Q&A **こんな質疑がありました**

問 失職となった事例はあるか。特例が適用された例はあるか。

答 平成19年に交通事故で禁錮刑の執行猶予を受けて失職した例が1件ある。特例が適用された事例はない。

●議案第22号 大網白里市表彰条例の一部を改正する条例の制定について

概要 市が実施する表彰について、表彰対象者を整理するほか、所要の改正

Q&A **こんな質疑がありました**

問 副市長、教育長は現職では表彰しないこと、市立学校長を除外するという判断の理由は。

答 実際には現職で対象となったことはないが、審査委員会のメンバーには副市長、教育長が含まれており、自らを審査することにもなりかねないことから除外している。市立学校長については、事前に近隣自治体をいくつか調査したところ、東金市、山武市、茂原市、千葉市などでは表彰対象者に含まれていない。

●陳情第2号 賛成意見しかない陳情を、不採択にするという事を行った議会に対し、あらためて審査してもらうための陳情

こんな意見がありました

・生駒市が大変大きな成果を挙げている。小さなリスクで大きな成果を得るといいう点ではあえて反対する理由はない。
・入札参加資格委員会による要件設定や、電子入札の執行による方式を適正に維持していただきたい。
・必要性は十分にあると思う。経費の大小にかかわらず、設置すべきものに対しては、そういう時には大いに賛成の意思表示をしたい。ただし、直ちに委員会を設置する状況にあるかという点、総合的に勘案して、まずは市民サービスに関するものを検討して進めていくべきだと思う。

こんな賛成討論がありました

・入札参加資格委員会と入札監視委員会は違うこと、議会だけで審査、調査することができない部分を監視委員会で行ってほしいこと、市の規模に応じた予算で十分に運営できることという3点の意見と理由があり、入札そのものの仕組みを少しずつ改善しようとする専門家に研究していただくような監視委員会があってもいいと思う。

委員長	北田 宏彦
副委員長	土屋 忠和
委員	引間 真理子
委員	山下 豊昭
委員	蛭田 公二郎
委員	黒須 俊隆

文教福祉常任委員会

文教福祉常任委員会は、3月8日に開催され、付託された議案8件と、陳情1件の審査を行いました。

議案8件については、いずれも賛成総員により原案のとおり可決としました。陳情1件については、賛成少数により不採択となりました。

●議案第19号 大網白里市立保育所及び小規模保育事業所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

概要 子ども・子育て支援法の一部改正に伴う所要の改正

●議案第20号 大網白里市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について

概要 令和5年4月1日より全国一律に出生育児一時金の支給額が引き上げられることに伴う所要の改正

●議案第21号 職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について

概要 大網病院職員に支給される特殊勤務手当について、勤務実績に応じて支給する特殊勤務手当の支給単位を見直すもの

Q&A **こんな質疑がありました**

問 影響額年間100万円程度というのは、全体での金額か。

答 医師をはじめ、医療職全体の金額である。

●議案第24号 大網白里市子ども・子育て支援推進会議条例の一部を改正する条例の制定について

概要 子ども・子育て支援法の一部改正に伴う所要の改正及び大網白里市子ども・子育て支援推進会議の委員構成を見直すもの

●議案第25号 大網白里市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

概要 家庭的保育事業等の設備及び運営に

関する基準の一部改正に伴う所要の改正

●議案第26号 大網白里市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

概要 子ども・子育て支援法及び特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準の一部改正に伴う所要の改正

●議案第27号 大網白里市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

概要 放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の一部改正に伴う所要の改正

●議案第28号 大網白里市学校のあり方検討審議会設置条例の制定について

概要 市内の小中学校及び中学校の適正配置について、具体的な検討を行うに当たり、地方自治法に規定する附属機関として「大網白里市学校のあり方検討審議会」を設置するもの

●議案第29号 大網白里市土砂等の埋立て等による土壌の汚染及び災害の発生防止に関する条例の制定について

概要 土砂等の埋立て等を規制している現行の規制条例について、県内自治体の状況を踏まえ、規制を強化するため、新たに条例を制定するもの

●議案第30号 市道の認定について

概要 民間の宅地開発事業の完了に伴い市に帰属された新設道路1路線及び道路改良1路線について、適正な管理をするため、新たに市道の認定を行うもの

●議案第31号 子どもの医療費助成制度の対象を高校3年生まで拡大し通院・入院の負担を無くすことを求める陳情

●陳情第1号 子どもの医療費助成制度の対象を高校3年生まで拡大し通院・入院の負担を無くすことを求める陳情

減少しており、現場では運動会などの行事、イベントで支障が生じている。また部活動でもチームを作るような場合に、人数が足りないというようなこともある。児童生徒数は減少していくので、どのようにしたらよいかということについて、条例制定するに至ったものである。

●陳情第1号 子どもの医療費助成制度の対象を高校3年生まで拡大し通院・入院の負担を無くすことを求める陳情

こんな意見がありました

・無償化は、本市の場合、大変厳しい状況にある。高校3年生まで拡大したというだけでも大きな進展だと思っているので、時期をみてからだと思っている。

産業建設常任委員会

産業建設常任委員会は、3月9日に開催され、付託された議案3件の審査を行いました。

議案3件については、いずれも賛成総員により原案のとおり可決としました。

●議案第23号 大網白里市都市公園設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

概要 都市公園の占用料の額について、道路占用料の額を準用するよう改定するほか、大網駅東土地区画整理事業の換地処分により、「馬場口せせらぎ公園」の町名地番を変更するもの

●議案第29号 大網白里市土砂等の埋立て等による土壌の汚染及び災害の発生防止に関する条例の制定について

概要 土砂等の埋立て等を規制している現行の規制条例について、県内自治体の状況を踏まえ、規制を強化するため、新たに条例を制定するもの

こんな意見がありました

・条例を厳しくすることで抑制につながるものであり、いい内容と考える。



委員長	森 建二
副委員長	小倉 利昭
委員	林 正清子
委員	秋葉 好美
委員	堀本 孝雄
委員	宮間 文夫

●議案第30号 市道の認定について

概要 民間の宅地開発事業の完了に伴い市に帰属された新設道路1路線及び道路改良1路線について、適正な管理をするため、新たに市道の認定を行うもの

こんな意見がありました

・沼地や田んぼを埋めて、水路等の設備があればよいとしたときに、年数が経つてそこが陥没ということもあり得るので、転圧や地盤も考慮に入れた上で認定をお願いしたい。

委員長	中野 修
副委員長	上代 和利
委員	石渡 登志男
委員	田辺 正弘
委員	岡田 憲二

会派代表質問

財政健全化に向けた緊急的な取組みについて

創 政

北田 宏彦 議員



問 市税の徴収強化について。答 早期に電話催告等を行い、納税折衝を徹底し滞納の抑制に努める。

問 都市計画税の導入について。

答 都市基盤整備事業に必要な財源であり今後の都市計画事業の展開や社会経済情勢等を踏まえ検討してまいります。

問 駅周辺等の市街地整備などを進めていく上で必須と考える。市民の皆様への理解を得られるよう取組んでいただきたい。

問 市有財産の売却について。

答 令和2年度は、みやこ野の宅地及びみずほ台の宅地を合わせ1億629万124円で売却した。

問 企業誘致の推進について。

答 みどりが丘市有地への企業誘致、駅周辺や国道128号沿道などの地域について企業誘致に努めている。

問 ふるさと応援寄附金について。

答 1月末の受入額は5億3,915万9千円。

問 事務事業の抜本的な見直し。

答 民間活力の導入など広い範囲で事務事業の見直しに取組みたい。

問 一般会計からの繰出金の抑制。

答 下水道事業、病院事業とも施設や設備の老朽化が進み維持管理費用や更新費用の増加が予想され、事業縮小や合理化など経営改革が必要。

問 公共施設の在り方の見直し。

答 市立小・中学校の再編について検討を行う。白里地区の幼稚園と保育所の統合について検討を進める。

問 市内保育園、保育所の入所待機状況と対応策について伺いたい。

答 1歳児が大幅に増加し待機児童は40人程度になる。待機児童の削減に努めていく。本市は、子育て環境の充実を図り、

関連質問



田辺 正弘 議員

問 関東地方を中心とした広域強盗事件が多発しているなか「大網白里市安全都市宣言」を宣言できるような市政を行っていただきたい。

答 今後は警察や関係団体などと連携した防犯対策を引き続き取り組み、重点的な防犯対策を警察と協議のうえ、図ってまいります。

問 大網街道の圏央道大網スマートインター入口交差点から昭和の森間の安全対策について。

答 通称「大網街道」は、災害発生時に被災者の救助・救援をはじめ、物資供給等の応急活動のために緊急車両等の通行を確保するための重要な路線であり、緊急輸送道路として本市及び千葉県地域防災計画に位置づけております。

問 千葉県と調整を行いながら、千葉県に対して整備の要望を行ってまいります。

問 千葉県と調整を行いながら、千葉県に対して整備の要望を行ってまいります。

問 千葉県と調整を行いながら、千葉県に対して整備の要望を行ってまいります。

問 千葉県と調整を行いながら、千葉県に対して整備の要望を行ってまいります。

問 千葉県と調整を行いながら、千葉県に対して整備の要望を行ってまいります。

問 千葉県と調整を行いながら、千葉県に対して整備の要望を行ってまいります。

問 千葉県と調整を行いながら、千葉県に対して整備の要望を行ってまいります。

問 千葉県と調整を行いながら、千葉県に対して整備の要望を行ってまいります。

個人質問

森林環境整備基金と十枝の森について

岡田 憲二 議員



問 森林環境整備基金の仕組みとどういった趣旨のものなのかの説明を。

答 森林環境税の賦課徴収開始まで、あるいは元年度から令和5年度については地方公共団体金融機構の公庫債権金利変動準備金などを活用して各地方公共団体へ譲与され、本市における令和4年度末の森林環境整備基金の残高は約二〇〇〇万円の見込である。

問 この森林環境整備基金、市としてはどのような使い道を考えているのか。

答 まず、子ども達をはじめとする市民の皆様様に木製品とのふれあいを通じて木材への親しみを深め、木材のよさや利用の意義を学んでもらう機会を創出してまいりたいと考えている。

問 この森林環境整備基金、市としてはどのような使い道を考えているのか。

答 まず、子ども達をはじめとする市民の皆様様に木製品とのふれあいを通じて木材への親しみを深め、木材のよさや利用の意義を学んでもらう機会を創出してまいりたいと考えている。

問 この森林環境整備基金、現在市の所有となっている「十枝の森」はこの整備に適用できるか、できないとしたらその理由を教えてください。

答 この基金の用途は間伐や森林整備を担う人材育成、担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等の森林整備及びその促進に関する施策を推進するための経費に充てられることと法律や条例に定められている。

問 この森林環境整備基金、現在市の所有となっている「十枝の森」はこの整備に適用できるか、できないとしたらその理由を教えてください。

答 この基金の用途は間伐や森林整備を担う人材育成、担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等の森林整備及びその促進に関する施策を推進するための経費に充てられることと法律や条例に定められている。

問 この森林環境整備基金、現在市の所有となっている「十枝の森」はこの整備に適用できるか、できないとしたらその理由を教えてください。

答 この基金の用途は間伐や森林整備を担う人材育成、担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等の森林整備及びその促進に関する施策を推進するための経費に充てられることと法律や条例に定められている。

問 森林環境整備基金、この使い道に「十枝の森」には使われるのかを聞いています。

答 森林環境整備基金が活用可能かどうかは「十枝の森」の状況を見ながら研究してゆく。

問 何もしないことを私は聞いています。せつかく政府の森林環境整備つんぬんがこれから使えるようになるから、それならば「十枝の森」にも多少なりとも利用した整備ができな

いかということをお願いしている。「十枝の森」は立派な森林。その森林を整備するのにこの基金が使えるのかということをお願いしている。

問 その活用については「十枝の森」全体の状態を見ながら研究してゆく。いつまでも研究しているのは遅い。「十枝の森」の入口に十枝雄三氏の胸像が建立されている。その胸像の真上に大木が伸びている。令和元年の台風15号がケヤキ、樫の大木をなぎ倒した場所に近い。胸像損傷防止のためには大木の伐採が胸像の移転が必要と思われる。「十枝の森を守る会」の皆さんでは判断できないので市のほうで何とかこれをお願いしたいとのことであるがいかがか。

答 「十枝の森」を訪れる利用者や作業する方、胸像に影響があるようであればどのような対応が可能か検討したい。

問 検討しているは駄目だよといったのにまた検討するとの答弁…

答 「十枝の森」を訪れる利用者や作業する方、胸像に影響があるようであればどのような対応が可能か検討したい。

問 検討しているは駄目だよといったのにまた検討するとの答弁…

答 「十枝の森」を訪れる利用者や作業する方、胸像に影響があるようであればどのような対応が可能か検討したい。

問 検討しているは駄目だよといったのにまた検討するとの答弁…

答 「十枝の森」を訪れる利用者や作業する方、胸像に影響があるようであればどのような対応が可能か検討したい。

問 検討しているは駄目だよといったのにまた検討するとの答弁…



十枝雄三氏の胸像

安心安全な市民生活のために
（社会資本整備事業について）

会派代表質問

自 民

小倉利昭 議員



問 国道128号4車線化工事に
いて①工事区間は、どこからどこま
でか②工期は、いつごろ完成するの
か③工事額は、いくらか。まずこの
3点について伺います。

答 二級河川小中川からコメリパ
ワー大網白里店付近まで延長2.2
キロ区間を総事業費18億円で整備し
ています。これまでに小中川から分
庁舎のある経田交差点までの0.7
キロが令和2年3月に供用開始し、
現在は経田交差点からコメリパワ
ーまでの1.5キロ区間で工事を進め
ており、令和5年度中の4車線化を
目指して整備を行っています。

問 次に再三の質問ですが、小中川
堤防の護岸復旧工事について進捗状
況を伺います。

答 二級河川小中川の原台橋から南
飯塚橋まで7か所ある洗掘箇所は復
旧工事の進捗状況について、河川管
理者である千葉県に確認いたしまし
た。令和3年度に1か所の護岸復旧
工事を完成し、残る6か所の内、令
和4年度に1か所の工事と2か所の
実施設計を予定しているとのこと
です。今年度に予定していた護岸復旧
工事の進捗状況は今関橋から約30
0m下流左岸の工事は年度内に完成
する見込みであり、原台橋から約3
00m下流右岸1か所左岸1か所に
ついては、測量及び実施設計が完了
したとのこと。

問 次に増穂地区の道路整備につ
いて伺います。南横川以後田地区排水
整備事業の進捗状況はいかがでしょ
う。

答 今年度より工事に着手しており、
全長165mの内下流側40mを整備
したところです。令和5年度の予定
は今年度と同程度の延長を整備した

いと考えております。
問 次に、増穂幼稚園南側の歩道整
備の進捗はいかがでしょうか。

答 増穂幼稚園南側の歩道整備につ
きましては、現在におきましても用
地について地権者のご理解が得られ
ていない状況であります。このため
歩行者の安全対策として、昨年度よ
り継続的に道路舗装や土留めの補修
白線の引き直し工事を実施し、歩行
者の安全確保に努めているところで
ございます。

問 数年にわたり土留めや舗装をし
て白線も引き直しして頂き現状は、
歩道の機能は果しているとおもいま
すが、やはり小中学生の通学路であ
り、朝夕の交通量は、相当のもので
す。子どもたちの大切な命を守るた
め、完全な歩道の実現を願うばかり
です。そこで以前より提案してあり
ますが、車道をはさんで反対側の排
水路を利用して、歩道を作るとい
う考えはいかがでしょうか。

答 ご提案いただきました道路の拡
幅でございますが、現道西側の用地
を舗装した場合は、前後にある既存
道路とのカーブがきつくなるなどの
課題があり、道路線形の見直しも必
要となることから、慎重に検討した
いと考えております。

既存道路の状態では、課題が多い
とのこと理解致しました。いずれに
しても幼稚園、小学校、中学校の子
どもたちの通学路として、重要な箇
所です。一日も早
く、安心安全な通
学が出来ますよう、
執行部のご尽力を
お願い致します、
私の代表質問を終
ります。



関連質問

土屋忠和 議員



○社会資本整備事業 四木堀川に
架かる下谷橋梁の修繕について。

問 四木地区を流れる堀川河川に
架かるこの橋は、昭和61年の完成以
来、多くの住民の交通網の要として
人や物が通い、白里地域では無く
はならない橋の一つです。私による
現地確認では、橋の欄干部分のサビ
が酷く、路床コンクリートは摩耗し、
橋脚部分の間知石の土留めや両端の
アスファルト舗装は、所々に不具合
と劣化の影響が、見受けられます。
さて、担当課は、下谷橋の経年劣化
による修繕工事の要望に対し、どう
対処して行くお考えか、伺います。

答 平成29年度に実施した橋梁点検
の際には、経年による部分的な劣化
は見られるものの、橋梁の機能には
支障がない状態と結果報告をされて
おります。しかしながら、市と致し
ましては、令和5年度中に再度、橋
梁点検を予定しており、その結果に
応じて橋梁長寿命化修繕計画を見直
し、ご質問の下谷橋の修繕等につ
きましては、検討してまいります。

この下谷橋の下流に位置する補修
工事を執行した竜宮橋と同様に引き
続き、白里地域に実在する橋の長寿
命化の促進を宜しくお願い致します。
○ほかに2つ、質問を致しました。

① 白里中央海岸事故発生時の緊急
自動車交通路について伺う。多くの
人々が、海岸に集まった状態で何ら
かの事故に遭い、緊急自動車の要請
をした際に、中央トンネル入り口は、
混雑して出入りが困難なことも考え
られます。中央以外にもう1か所補
助的な役割をもつ北側トンネルから
の入り口が必要不可欠と考えられ、
接する市道の整備を要望しました。
② 白里中、通学路横断歩道わきの
待機場整備について伺う。細草地区

関連質問

中野修 議員



本市の救急医療体制について。
消防署、救急隊の出動状況について。

問 常備消防であります山武消防の
救急隊が出動件数と長時間の連続出
動が大変多くなっていると感じてお
ります。出動したまま署に戻るこ
となく次の搬送場所に直行するケー
スが増えており、例えば朝出動し、連
続が続き、昼食も取れず、夕方になっ
ても署に戻れないこともあり、12時
間を超える長時間出動の場合もある
と聞いております。また、救急隊が
山武消防全ての署所に1台もない
状態になることもあり、その際は近
隣の消防本部から応援をいただい
ている状況もあるようです。

そこで伺います。本市に署がござい
ます山武消防救急隊の出動状況につ
いて直近の出動件数をお願いします。
答 山武郡市広域行政組合消防本部
に確認したところ、令和元年が19
63件、令和2年が1825件、令
和3年が1823件、令和4年が1
947件とのことでした。なお、平
成25年4月1日より救急通報は千葉
市消防共同指令センターに入電され
発生事案に一番近く対応可能な署隊
が選定され、出動することです。

東京消防庁の救急隊が横転事故を
起こした事案がありました。17時間
の連続出動で居眠りが原因であった
ようです。このようなことは絶対に
あってはなりません。平成19年4月
から東金市にあります中央消防署で
救急隊の2隊運用が始まりました。
南署救急隊も中央署2隊運用開始前
の出動件数にはるかに近い状況です。
市民の皆様だけではなく、山武消防
管内の皆様の安心・安全のため、加
えて救急隊の長時間連続出動を軽減
するためにも、南署に救急隊の1隊
増隊が必要だと考えます。

個人質問

LGBTQの差別をなくそう。
パートナーシップ制度の導入を！

黒須俊隆 議員



国会では、LGBT理解増進法が
議論されています。当事者からは、
理解増進法ではなく、差別禁止法が
必要だという訴えも出ています。こ
れは承知しています。首相補佐官が「隣
に住むのも嫌だ」と発言したり、内
閣府が「生産性がない」などと
言うのは、子どもを社会で育てると
いう意識が軽薄なものでしょう。親の
ない子どもを引き取り育てている同
性カップルはたくさんいます。

さてパートナーシップ制度を導入
し、戸籍上同性カップルに対し婚姻
と同等の証明書を発行する自治体が
増えています。千葉県でも、千葉市、
浦安、船橋、習志野、市川、松戸と
6つの自治体が導入し、人口カバ
ー率では約47%、もうすぐ50%を超
える状況です。

問 市は、条例制定あるいは運用に
おいてどのような考えをお持ちで
いかお聞かせください。

答 LGBTQの方々には、周囲の理
解不足や偏見などにより社会の中で
様々な困難に直面していることから、
パートナーシップ制度は必要である
と認識しています。市としては、ま
ず多様な性の在り方についてより理
解を深め、誰もが個人として尊重さ
れ、それぞれの能力と個性を十分に
発揮し、安心して充実した生活を送
ることができるよう、LGBTQに
関する正しい情報の提供、理解促進
のための啓発活動を進めていき
たいと考えています。

運用や基準を定めて実施している
公的サービスにつきましては、現在
のところ、特に行っていないことか
ら、今後はサービスの向上を図るた
め、先進事例を調査研究してまい
ります。

条例ができればかなり様々なこと
ができることはほかの自治体の事例
からも分かっています。市の証明が
ないとアパートを借りるのも難し
かったりします。

問 大網病院では面会や病状説明等
について、同性カップルでもでき
ますか。

答 大網病院に入院される場合、患
者さんの病状説明を行うときまたは
病状が急変したときの連絡先を患者
さんに決めていただきます。連絡先
の人数につきましては、お一人では
連絡が取れない場合もありますので、
可能な限り優先順位をつけて複数の
連絡先を決めていただいています。
連絡先については、患者さんを直接
支援している方としており、患者さ
んがパートナーの方を選定した場合
その意向に沿って連絡先となってい
ただいております。

入院患者さんが意思を表明できる
状況では、同性パートナーの面会や
病状説明を受けられるということ
ですが、手続き前に意識がなくなった
場合など課題があると思います。で
きるだけ差別が解消されるような状
況をつくっていただきたい。

問 同性パートナーでもマタニティ
教室に参加できますか。

答 パートナーであってもマタニ
ティ教室に参加する意思があれば、
参加していただきたいというふう
に捉えております。

大網病院及びマタニティ教室の話
でありましたが、このように既に運
用面で市がやっていることもありま
す。一人ひとりの個性を大切にす
る社会実現に向けて市がさらに積極
的に動いていただくことを要望しま
す。

会派代表質問

市民の皆様の安全・安心を守り 住み続けたいまちづくりを目指して

公明党

引問 真理子 議員



問 資源ごみについて、庁舎のリサイクル倉庫による資源リサイクルの現状と雑紙を含めた買い取り額の過去3年の推移と各地域、団体でリサイクル回収をしており、市から資源再生利用促進奨励金が出ております。公募団体数と奨励額に伺います。

答 令和元年度の総回収量は約401トンうち雑紙が約25トン、令和2年度の総排出量が約445トンうち雑紙が約25トン、令和3年度の総排出量が約438トンうち雑紙が約24トンありました。紙業者への売渡価格は令和元年度の総額が約448万円うち雑紙は約11万円、令和2年度の総額が約153万円うち雑紙は約4万円、令和3年度の総額が約325万円うち雑紙は約5万円でありました。

市内の各団体等が地域で実施しております。集団回収の令和3年度の実施状況は44団体が回収を実施し、回収総量が約457トンで、約137万円の奨励金を交付しております。

問 資源物となる雑紙の啓発についてリサイクル倉庫での回収量は年々増えておりますが、雑紙の回収量は24トンから25トンと、あまり変化はありません。家庭でできるごみ減量化については3R運動、ごみカレンダー、広報紙等でもお知らせしております。雑紙のリサイクルを知ってほしい、可燃ごみで捨ててしまうなど、広く意識し協力していただくことが必要だと感じました。

昨年、原市ではごみ減量や再資源化を進めるために、資源物となる雑紙の分別を呼びかける啓発袋を全戸に1枚配布しております。啓発袋には雑紙の出し方や、雑紙として出せるものが記載しており、袋に雑紙

を入れ、そのまま収集日に出すこともできます。啓発袋の分かりやすい取組で、分別するきっかけとして意識していきたいと、市民の方もおっしゃっております。雑紙啓発袋等の活用についての見解を伺います。

答 限りある資源を有効活用し3R活動の取組を進めております。

昨年、回収できる雑紙を提示した文書を区長回覧したところでございます。先進地における事例を参考に、市民の皆様へ取組を行うきっかけとなるよう、周知・啓発方法について調査・研究をしております。

問 プラごみを減らす取組について、プラスチック削減の取組の一つで、レジ袋の削減を目的として、千葉市山武市では、新たに市の指定収集ごみ袋をレジごみ袋として、コンビニ等で導入及び販売しております。ごみ減量化の一環として、本市の見解を伺います。

答 ビニール袋削減の取組として、可燃ごみ袋をレジ袋としての販売を実施している先進自治体へ取組方法削減の効果などを調査するとともに、市内の小売店舗などの意見を伺い、調査研究を進めていきたいと考えております。

ごみ減量化には市民の皆様の分別理解、ごみ減量化するという意識が最も必要です。ごみ減量の目標、将来ビジョンを示し、資源物、ごみ減量の意識、理解の推進を今後ともお願いいたします。

※ その他、出産・子育て応援給付金について、伴走型相談支援について、コロナ禍でのマタニティ教室・父親学級について、母子健康手帳の特徴と「リトルベビーハンドブック」について質問いたしました。

問 令和4年度12月までの市民税の収納率と全体の市税の収納率について。

答 令和4年12月末現在の市税、現年度分の収納率は、個人市民税62.8%、法人市民税が、96.53%、固定資産税が85.8%、軽自動車税95.51%で、市税全体の収納率は74.03%です。令和3年12月末現在の市税全体の収納率は、73.82%で、0.21%上回っております。

問 不納欠損の状況と不納欠損になった理由について。

答 令和3年度の不納欠損額は市税全体で5314万円、令和2年度4433万円、比較すると881万円の増となります。不納欠損の内訳は、個人市民税2304万円、法人市民税が103万円、固定資産税が2718万円、軽自動車税189万円です。不納欠損のおもな理由としては、滞納処分する財産がない場合、滞納処分をすることにより生活を著しくひっ迫させるおそれがある場合、法人が倒産した場合などがあります。

問 納税についての相談内容と対応について。

答 納税相談の内容は、生活困窮や失業、疫病などの理由により、納期内に納付することができないという相談が多いです。納税相談後の対応は、分割納付が可能であれば計画的に納付し、完納するよう促します。実態調査や財産調査の結果、納付資力が十分ではないと判断した場合は、法律の規定により執行停止、徴収猶予等の納税緩和措置を実施。生活上様々な問題を抱えている方については、福祉部門など、その方の状況に応じた関係機関につなぐように努めています。

関連質問



上代和利議員

問 コロナ禍について、政府は新型コロナウイルス感染症上の位置づけを現在の2類相当から季節性インフルエンザなどと同じ5類相当に移行することです。移行時期として5月8日からなるようです。医療体制の万全な移行や自治体などによる準備に3か月程度かかるのではないかと専門家の意見であります。2類から5類になることで何が変わるのかお聞かせ下さい。

答 国は、今後オミクロン株とは大きく病原性が異なる変異株が出現するなどの特段の事情が生じない限り、5月8日から5類感染症に位置づけるとしております。今後5類感染症に見直された場合、感染者や濃厚接触者の待機といった感染対策は、自主的な判断に委ねられます。公費負担につきましては、全世帯を対象に令和6年3月末まで1年間延長する方向で検討を進めております。

問 再質問になります。医療機関の対応についてうかがいます。あるクリニックの訪問診療の先生ですが、新型コロナウイルス感染症になった人、又疑わしい人、あるいは重症化になってしまった人が速やかに適切な医療を受けられることができるということがまず前提だと思えます。言い換えればコロナ難民、発熱難民をつくらないというのが前提ではないか、現状を見ますと体制が出来るか、とも考えられない、混乱を招きかねないのではコメントしております。また、どこかの診療所でも言えることですが、狭い診療所が多く、ゾーニングなどの分け方が難しい、混乱するし人員不足になりかねない。パニックになるのではと懸念しております。

答 大網病院や山武郡市医師会等と連携し対応したいと考えております。

関連質問



秋葉好美議員

問 本市の幹線道路信号地名表示の状況と管理について

幹線道路の信号機に地名が表示されていない箇所があるので、信号表示を確かなものにしていただくよう働きかけを望みます。

答 現在、市内の信号機への地名表示板については、主要な交差点の信号機には設置されており、全ての信号機への設置は考えておりませんが、設置することが好ましい交差点について精査のうえ要望を検討してまいります。

問 有事の際の避難所が変わる学校、その他施設の地名表示については、重大な公的機関でありますから必須といえます。

答 信号機の標識は、地点名や地名を表示するのが基本であることから、学校への案内や誘導目的としては沿わないものと考えます。

問 やはり有事の際の重要な情報です。何か別の方法は考えられないのでしょうか。

答 大網小学校へ車で初めて来校される時、わかりにくいというご意見をいただきましたので、現地を再度確認し、大網小学校だけでなく、隣接する子育て交流センターの担当課とともに必要性について検討してまいります。

問 子育て交流センターの将来を見越して、多世代交流の場など更なる施設の有効利用について、先ずは、「多世代交流」のイベントから始めてはいかがでしょうか。本市に合ったひらければお聞かせください。

答 現在、子育て交流センターでは、子育て支援センターや児童館にて定期的にイベントを企画しております。子育て交流センターでは、年々、利

個人質問

市民の声を届け誰もが楽しく暮らせる 豊かなまちづくりの実践！

林 正清子 議員



用者数も増加しており、子どもたちが集える新たな場所となっております。今後、利用者のみならず、子どもから大人まで多世代が交流できるようなイベントについても、指定管理者とともに検討してまいります。

問 大網白里市は住民票等のコンビニ交付サービスが提供されております。なぜ、提供されていないのですか。また、いつから利用できる予定ですか。

答 コンビニ交付サービスについては、システム構築に係る初期費用、ランニングコストとしてのシステムの利用料やコンビニエンスストアに支払う手数料など、多額の費用が見込まれるため、本市では導入を見送った経緯がございます。

現在、国の主導により、地方公共団体の基幹業務システムの統一化標準化作業が進められており、この環境整備が完了しますと、これまでより効率的に導入することが可能となります。さらに、連携に係るシステム改修費用も安価になると考えられますことから、標準化作業が完了したのちに、改めて導入について検討してまいります。

問 本市の行政サービスのデータ仕様がコンビニ交付サービスに適合しないということですか。

答 データの整合が取れていないのではなく、費用面や様々なところから、コンビニのサービスを開始していかないということです。

※ 他に、公的機関の表示看板について、市道と私道について、子育て交流センターの利用状況について、人口減少について、移住に関する助成金についてなどを質問しました。

個人質問

①子ども医療費②学校給食③トイレ 洋式化④道の駅⑤新ゴミ焼却場建設

蛭田 公二郎 議員



問 子ども医療費の助成拡大の説明を。

答 現在中学生までとしている助成対象を高校生まで拡大するものです。入院、通院、調剤、全てを対象とし、実施時期は、令和5年4月受診分から適用とし、7月までは償還払い、8月からは受給券を発行し、3000円の自己負担のみで受診可能な現物給付での対応を予定しております。

問 高校生までの助成拡大に敬意を表す。ただ、自己負担を残したのは残念。早期に窓口負担の解消を。

答 市長は公約で、千葉県と連携して学校給食の負担軽減に向けた取組を進めると述べたが説明を。

市長 令和5年度は千葉県と連携して、第3子以降の学校給食費無償化に取り組み考えております。

負担軽減にとどまらず、完全無償化に向けて取り組んで頂きたい。また、県の取組を後押ししつつも、市独自でも負担軽減の取り組みを。

問 幼稚園のトイレの洋式化の取り組みと、今後の計画について説明を。

答 令和5年度に中学校分の工事が完了すると、小・中学校全体で55%となり、幼稚園は65%となる見込みです。

トイレの洋式化が一気に進んだことと、市長はじめ関係者の皆さんに敬意を表す。文部科学省は洋式化率を令和7年度には95%にするという目標を設定している。一層子ども達の教育環境の整備に努められたい。市長はどのような道の駅を、どのように作ろうとしているのか。

市長 平成24年度に策定致しました道の駅基本計画でございますが、策定時から約10年が経過しており、交通量や商圏人口などの変化のほか、

社会情勢や観光客のニーズも変化していることから、令和5年度中に検討委員会を組織し、ご意見を伺ってまいりたいと考えております。

問 新ゴミ焼却場建設は、総事業費180億円、焼却場自体は154億円という計画。円安や資材高騰による影響を現在どのように試算しているか。また、本体建設着工に至るスケジュールの概要を説明されたい。

答 円安や資材高騰による影響も含めて、現状に即した形で改めて試算している段階と伺っております。現在の予定では、5月に入札公告、8月9月に提案書受付、令和6年3月に本契約締結と伺っております。

問 154億円の建設費用が幾らになるか、いまだに検討中かという。市民が聞く場、意見を言う場もない。市長は、地球温暖化対策としてごみ減量化と3R活動を強化するとの公約は、どのようにして実現するか。また、建設費の高騰など考えるか。

答 一旦計画を凍結し、建設延期のために現在の三ヶ尻の使用契約を延期して計画を見直してはどうか。

答 市民一人ひとりの減量化への意識醸成が重要であることから、より一層の3R活動の周知啓発の強化を行ってまいります。

現有施設の稼働期間の延長につきましても、6年間の協議の末、何とか令和9年度までの稼働を最後までするという事になった訳で、延長の協議をすることは困難だと考えているところがございます。

もう一頑張りして、何とか1年、2年延長して、焼却場のコンパクト化、そして、その浮いた財政を教育予算などに充てるということを最後に要望して、私の質問を終わります。

山武郡市民駅伝競走大会で本市が総合優勝したこと。何でもそうだが近隣自治体の中でもトップにならない限り人口は増えていかない。魅力がなければその市に移住しようなんて思わない。魅力があればこそその市に移住しそこで子どもを育て一生を終えたいという事になる。

個人質問

市民の命と財産を守るのは、 市政最大なる責務なのだ!

石渡 登志男 議員



また、本市道の駅について、以前この場で私は大反対した。しっかりとした道の駅計画ならばそんなことはしなかった。前の計画で進めていけばやはりうまくいかない。以前行政視察で行ったとき、ある道の駅長は「造ることありきではだめ、維持費を考えよ」と言われていたが、まさにそのとおりである。

問 市民の命を守る為、何度もも言っているがタイヤモンドマンション屋上に津波監視カメラの設置はどうか。

答 設置の有用性は大きいものと認識しています。設置事例等を参考に検討していきます。

市政の最大なる責務は市民の命と財産を守ること、ただ、津波が発生した場合、財産は守れないが、命は市の施策により守れる。市民の命を守ることは第一優先で考えるべきだ。

問 災害用ドローンについて現在どうなっているのか。

答 災害時にはドローンの活用は非常に有効であると認識しています。本市では令和3年にロボットビジネスイノベーションを締結し災害時にドローンを活用した情報収集の体制整備に努めています。

もつと言うならば、本市職員が自前でドローンを活用できればさらによい。検討していただきたい。

問 まず公用車は何台あるのか。本市は財政難、そこで以前にも言ったが、公用車の側面に有料広告を行えばよいではないか。

答 本市の公用車は全体で116台。これは消防団車両等々その他の車も含みますが、一般的な連絡車両は77台です。公用車への有料広告の掲載は財源確保の観点から、導入に向けて取り組んでまいります。

問 本市の人口は減り続けているが、その要因と対策はどうか。

答 本市は平成13年以降、死亡数が出生数を上回る自然減となつています。平成初期には千人を超える社会増から平成22年以降では小幅な増加や減少に転じたこと。この2つの要因から本市人口は減少しています。

少子化の要因ですが、出生率が県内平均よりも下回っていることや若者世代が市外へ転出してしまふ事などが挙げられます。今後も魅力あるまちづくりに向けて本市への移住・定住の促進に努めます。

では人はどこから来るのか？近隣自治体からである。近隣自治体より本市が優れていないと難しい。

問 本市で重大な事件が発生した。防犯カメラは何か所あるのか、更に設置についての市の考えはどうか。

答 駒込交差点に1基、市営駐輪所10基、大網病院に4基、アリーナに9基、馬場口せせらぎ公園に1基の25基。犯罪防止に効果がありますので、設置を進めていきます。またコカコーラポトラーズジャパンとも同社の支援により取り組むことができようになりました。

その大半が公の施設であるが、警察と連携し必要な箇所には設置をしていく。防犯カメラによって犯罪が起きにくい環境にしていきたい。市長、どうぞ宜しくお願いしたい!

が、公用車の側面に有料広告を行えばよいではないか。

YouTubeで議会中継を配信中

本市議会では、開かれた議会の取り組みの一つとして、YouTubeを利用した本会議の中継を行っています。会議の様子は、YouTubeにアクセスしていただくだけで、パソコンやスマートフォン等で簡単にご覧いただけます。

また、本会議当日の生配信のほか、過去の定例会の様子もアーカイブしていますので、ぜひご覧ください。なお、お手持ちのスマートフォン等で、パケット通信により視聴される場合には、パケット通信料金の定額サービスにご加入されていないと、思わぬ高額請求となることがありますので、特にご注意ください。

①QRコードによるアクセス



アクセス方法は3通り!

②大網白里市議会中継で検索

大網白里市議会中継

検索

③市議会ホームページからのアクセス

大網白里市ホームページ

市議会のページ

大網白里市議会インターネット中継

YouTubeへのリンクをクリック



定例会会議録はインターネットで

過去の定例会（本会議、常任委員会及び特別委員会）の会議録は、インターネットでご覧いただけます。アクセス方法は、次のとおりです。

大網白里市ホームページ

市議会のページ

会議録

ご覧になりたい会議録のページへ

本会議の会議録については、発言内容や議員氏名等による検索もできますので、ぜひご利用ください。

令和5年市議会第1回定例会 採決結果一覧

出席議員の総員が賛成した議案等

議案番号	件名	結果	議案番号	件名	結果
1	令和4年度大網白里市一般会計補正予算（第6号）	可	20	大網白里市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	可
2	令和4年度大網白里市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	可	21	職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可
3	令和4年度大網白里市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	可	22	大網白里市表彰条例の一部を改正する条例の制定について	可
4	令和4年度大網白里市介護保険特別会計補正予算（第2号）	可	23	大網白里市都市公園設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可
5	令和4年度大網白里市土地区画整理事業特別会計補正予算（第1号）	可	24	大網白里市子ども・子育て支援推進会議条例の一部を改正する条例の制定について	可
6	令和4年度大網白里市ガス事業会計補正予算（第1号）	可	25	大網白里市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	可
7	令和4年度大網白里市病院事業会計補正予算（第2号）	可	26	大網白里市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	可
8	令和4年度大網白里市下水道事業会計補正予算（第2号）	可	27	大網白里市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	可
13	令和5年度大網白里市土地区画整理事業特別会計予算	可	28	大網白里市学校のあり方検討審議会設置条例の制定について	可
14	令和5年度大網白里市ガス事業会計予算	可	29	大網白里市土砂等の埋立て等による土壌の汚染及び災害の発生の防止に関する条例の制定について	可
15	令和5年度大網白里市病院事業会計予算	可	30	市道の認定について	認
16	令和5年度大網白里市下水道事業会計予算	可	31	大網白里市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	同
17	職員の分限に関する手続及び効果に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可	—	議案第9号の訂正について	可
18	一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	可	諮問	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	適
19	大網白里市立保育所及び小規模保育事業所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可			

賛否が分かれた議案等

※結果欄の意味は次のとおりです。「○」＝賛成 「×」＝反対 「欠」＝欠席
「可」＝可決 「同」＝同意 「否」＝否決 「採」＝採択 「不」＝不採択
「棄」＝棄権 「承」＝承認 「認」＝認定 「適」＝適任と認める
※小金井 勉議員は議長であり、採決に加わりません。

議案等番号	件名	結果	土屋 忠和	引間 真理子	上代 和利	中野 修	林 正清子	山下 豊昭	森 建二	小倉 利昭	蛭田 公二郎	小金井 勉	北田 宏彦	石渡 登志男	田辺 正弘	秋葉 好美	堀本 孝雄	宮間 文夫	黒須 俊隆	岡田 憲二	賛成	
議案第9号	令和5年度大網白里市一般会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	×		○	○	○	○	○	○	○	○	○	16
議案第10号	令和5年度大網白里市国民健康保険特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	×		○	○	○	○	○	○	○	×	○	15
議案第11号	令和5年度大網白里市後期高齢者医療特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	×		○	○	○	○	○	○	○	×	○	15
議案第12号	令和5年度大網白里市介護保険特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	×		○	○	○	○	○	○	○	○	○	16
陳情第1号	子どもの医療費助成制度の対象を高校3年まで拡大し通院・入院の負担を無くすことを求める陳情	不	×	×	×	×	×	×	×	×	○		×	○	×	×	×	○	○	×	×	4
陳情第2号	賛成意見しかない陳情を、不採択にするという事を行った議会に対し、あらためて審査してもらうための陳情	不	×	×	×	×	×	×	×	×	○		×	○	×	×	○	×	○	○	○	5

令和5年 市議会第2回定例会会期日程(案)

開催日	開始時間	摘要
5/31(水)	10:00	第2回定例会 開会 ・行政事務報告、議案上程ほか
6/5(月)	10:00	一般質問
6/6(火)	10:00	一般質問
6/7(水)	10:00	一般質問
6/12(月)	10:00 13:00	議案質疑・委員会付託 総務常任委員会
6/13(火)	10:00 13:30	文教福祉常任委員会 産業建設常任委員会
6/20(火)	10:00	第2回定例会 閉会 ・委員会審査報告、採決ほか

※上記はあくまでも予定であり、変更となることもあります。

請願・陳情の受付

請願・陳情は、議会事務局において随時受付しています。議会に提出された請願・陳情は、その内容を所管する常任委員会等での審査を経て、本会議で採択の可否を決定します。

なお、本会議での採決の結果は、提出者にお知らせします。また、採択となった請願や陳情については、市長など関係機関に送付しています。

※ 第2回定例会で審査される請願・陳情は、5月23日(火)午後5時まで受け付けます。

議会日誌

令和5年 2月

5日	議会だより編集委員会
22日	市議会第1回定例会 閉会
15日	議案特別委員会
14日	議会運営委員会、全員協議会
13日	予算特別委員会
9日	産業建設常任委員会
8日	文教福祉常任委員会
7日	総務常任委員会
1日	一般質問 個人5人
28日	議案質疑・委員会付託
22日	議案質疑・委員会付託
15日	議案質疑・委員会付託
15日	議会運営委員会、全員協議会
22日	市議会第1回定例会 開会
28日	一般質問 3会派10人

3月

議会だより編集委員会

市議会は、1年に4回(2月、6月、9月、12月)定例会を開きます。議会だよりでは、各定例会の審議内容や一般質問の内容等をお知らせしていますが、紙面の都合上、すべてを掲載することができません。本会議の内容を詳しくご覧になりたい方は、市役所本庁舎1階情報コーナーまたは図書室(保健文化センター2階、中部コミュニケーションセンター、白里公民館)で会議録をご確認ください。

委員長	上代 和利
副委員長	山下 豊昭
委員	土屋 忠和
委員	蛭田 公二郎
委員	堀本 孝雄

議会事務局 Tel (70) 0390

編集後記

春の日差しが心地よい毎日ですが、いかがお過ごしでしょうか。花吹雪から葉桜となり、晩春を感じる季節になりました。桜もいつしか盛りを過ぎましたが、穏やかに過ごしのこととお喜び申し上げます。うららかな春の日が続くとおもいます。本年、大網白里市も市制施行10周年となります。市民の皆様の声を大事にしながら住みたい町、住み続けたい街のため精進を続けてまいります。また、たくさんの方々が読んでくださる議会だより編集のため編集メンバー全員で、本年度も、読みやすい、見やすい議会だより目指して頑張っております。よろしくお願いたします。

上代 和利